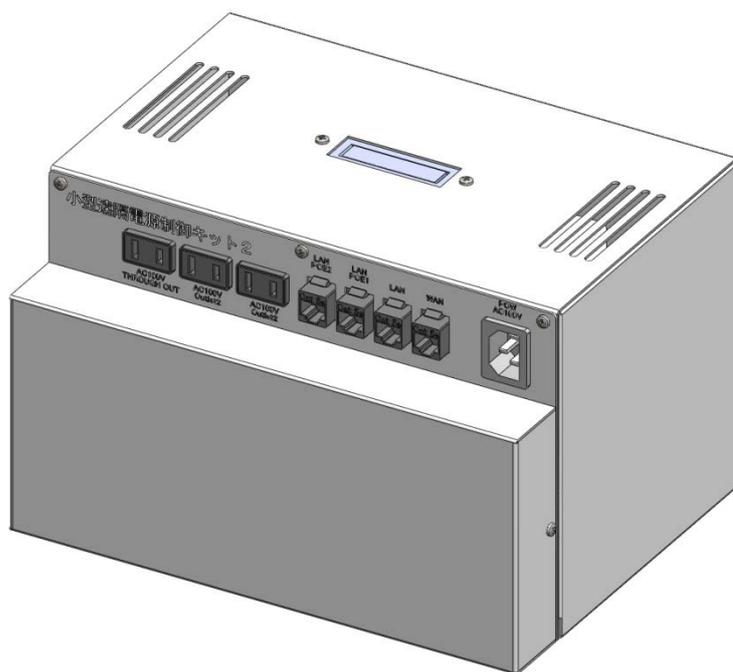


本製品を正しくお使いいただくために、この取扱説明書を必ずお読みください。
また、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。
特に「安全上のご注意」は、ご使用前に必ずお読みいただき、安全にお使いください。

小型遠隔電源制御キット2

取扱説明書



東京通信機工業株式会社

安全上のご注意

ここに示した注意事項は、お使いになる人や他の人への危害・財産への損害を未然に防止するための内容を記載していますので、必ずお守りください。

■次の表示区分は、表示内容を守らず誤って使用した場合に生じる危害や損害の程度を説明しています。

 警告	この表示は、取り扱いを誤った場合「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。
--	--

 注意	この表示は、取り扱いを誤った場合「傷害を負う可能性が想定される場合、または物的損害の発生が想定される」内容です。
---	--

■次の表示区分は、お守りいただく内容の種類を説明しています。

	⊘ は、してはいけない事項（禁止事項）を示す記号です。具体的な禁止内容は ⊘ の中や近くに絵や文章で示します。（例：⊘ 分解禁止）
---	---

	● は、しなければならない行為を示す記号です。● の近くに、具体的な指示内容が描かれています。（例：🔌 プラグをコンセントから抜く）
---	--



警告



製品の上や近くに水などの液体や小さな金属物など置かない

製品に水などの液体や異物が入った場合、ショートして火災になったり、感電、故障する恐れがあります。また、すぐに電源プラグを抜いて弊社にご相談ください。



スプレーなどの可燃物を製品の上や近くに置いたり、使用したりしない

製品内部のスイッチの火花などで引火して火災になる恐れがあります。



水分や湿気が多い場所で使用しない

火災になったり、感電する恐れがあります。



本製品を落としたり、強い衝撃を与えたりしない

そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。すぐに電源プラグを抜いて弊社にご相談ください。



AC100V (50/60Hz) 以外の電源電圧では使用しない

110V を超える電圧で使用すると、ショートしたり、発煙、火災の恐れがあります。



分解や改造や修理をしない

火災・感電・故障の恐れがあります。



規定の消費電流を超える機器を接続しない

本製品の Outlet2 の AC コンセントで供給できる容量の合計は最大で 9A です。9A を超えた状態で使用を続けると、火災になったり、故障する恐れがあります。



煙が出たり変な臭いや音がしたら、AC コンセントから電源プラグを抜く

そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。すぐに電源プラグを抜いて弊社にご相談ください。



濡れた手で本製品や電源プラグにさわらない

濡れた手で本製品の操作を行わないでください。濡れた手で電源プラグを抜いたり、差し込んだりしないでください。感電する恐れがあります。



電源コードを傷つけたり、加工、加熱、修復したりしない

コードに重いものを載せたり、熱器具に近づけたりしないでください。コードが損傷し火災になったり、感電、故障する恐れがあります。コードが傷んだ場合は、弊社にご相談ください。



電源プラグは、AC コンセントに完全に差し込む

差し込みが不完全のまま使用すると、ショートや発熱の原因となり、火災になったり、感電する恐れがあります。



電源プラグのアースは必ず接地する

電源プラグのアースは必ず接地してください。感電や故障する恐れがあります。



雷が鳴り出したら製品や電源プラグに触れない

感電する恐れがあります。

注意



電源プラグを抜くときは電源コードを引っ張らない

製品に水などの液体や異物が入った場合、ショートして火災になったり、感電、故障する恐れがあります。また、すぐに電源プラグを抜いて弊社にご相談ください。



不安定な場所や振動が発生するところには設置しない

製品が落下して破損したり、振動により発生する製品内部のスイッチの火花などで引火して火災になる恐れがあります。



温度が高くなる場所や風通しが悪いところに設置しない

火災になったり、感電する恐れがあります。



強い磁気や静電気が発生するところに設置しない

そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。すぐに電源プラグを抜いて弊社にご相談ください。



ラジオやテレビなどのすぐ近くに置かない

110V を超える電圧で使用すると、ショートしたり、発煙、火災の恐れがあります。



漏電や漏水の危険があるところには設置しない

故障や感電、変形の原因となります。



本製品は日本国内のみで使用

国外での使用は、電源電圧になどの問題により、本製品が故障することがあります。



製品を廃棄するときは地方自治体の条例に沿って廃棄する

条例の内容については、地方自治体にお問い合わせください。

使用上のお願い

■ 極端な高温・低温でのご使用は避けてください。

周囲温度 0℃～40℃の範囲でご使用ください。

■ 本製品の表面が汚れたら

柔らかい布で乾拭きをしてください。汚れがひどい場合は、薄めた中性洗剤を少し含ませて拭いてください。シンナーやベンジン、アルコールなどは表面を傷めますので、使わないでください。

もくじ

はじめに	6
製品概要	6
特徴	6
構成部品・付属品について	7
製品外観・各部名称	8
使用する前に	9
テーブル等への設置方法	9
その他の設置方法	10
初期設定	12
接続とパソコンの設定について	12
WINDOWS7 のネットワーク設定例	13
WINDOWS VISTA のネットワーク設定例	16
WINDOWS XP のネットワーク設定例	19
MACOS X のネットワーク設定例	22
ルーターのネットワーク設定（固定 IP で使用する場合）	24
使用方法	27
各ケーブル接続例	27
仕様	30
アフターサービス	31

はじめに

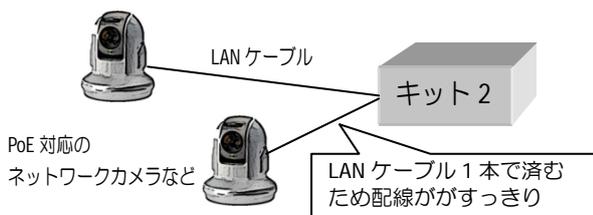
製品概要

小型遠隔電源制御キット2（以降、本製品と呼称）は、WEB カメラ等の機器へ LAN ケーブル1本でネットワーク接続と同時に電源を供給する PoE（Power over Ethernet）インジェクターと、遠隔からインジェクターの電源制御を行うことができるリブーターを内蔵しております。

無人拠点に設置された WEB カメラがフリーズした場合、WEB カメラを設置している拠点に向いてリセットする必要がありましたが、本製品では遠隔からリブートを行うことができるので、WEB カメラの復旧までの時間を大幅に短縮することが可能です。また、従来よりも小さくコンパクトにしたことで、持ち運びも楽に行うことができます。

特徴

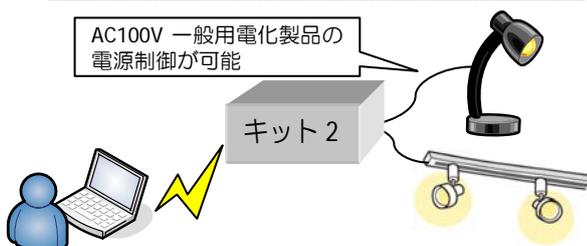
PoE（Power over Ethernet）給電のインジェクターを内蔵



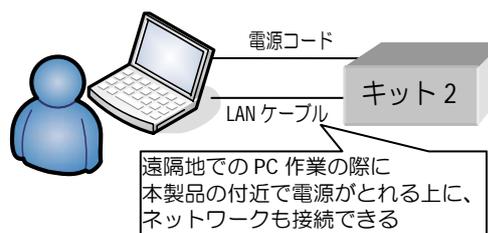
PoE インジェクターの電源制御が可能なリブーターを内蔵



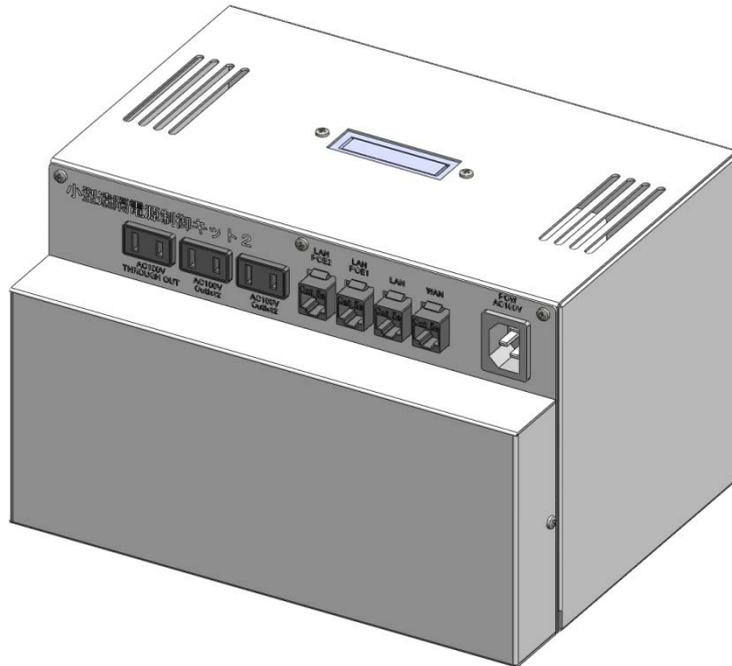
リブーターによる電源制御が可能な AC100V アウトレットを2個装備



LAN ポートと AC100V でパソコンを使った遠隔地での作業もサポート



構成品・付属品について

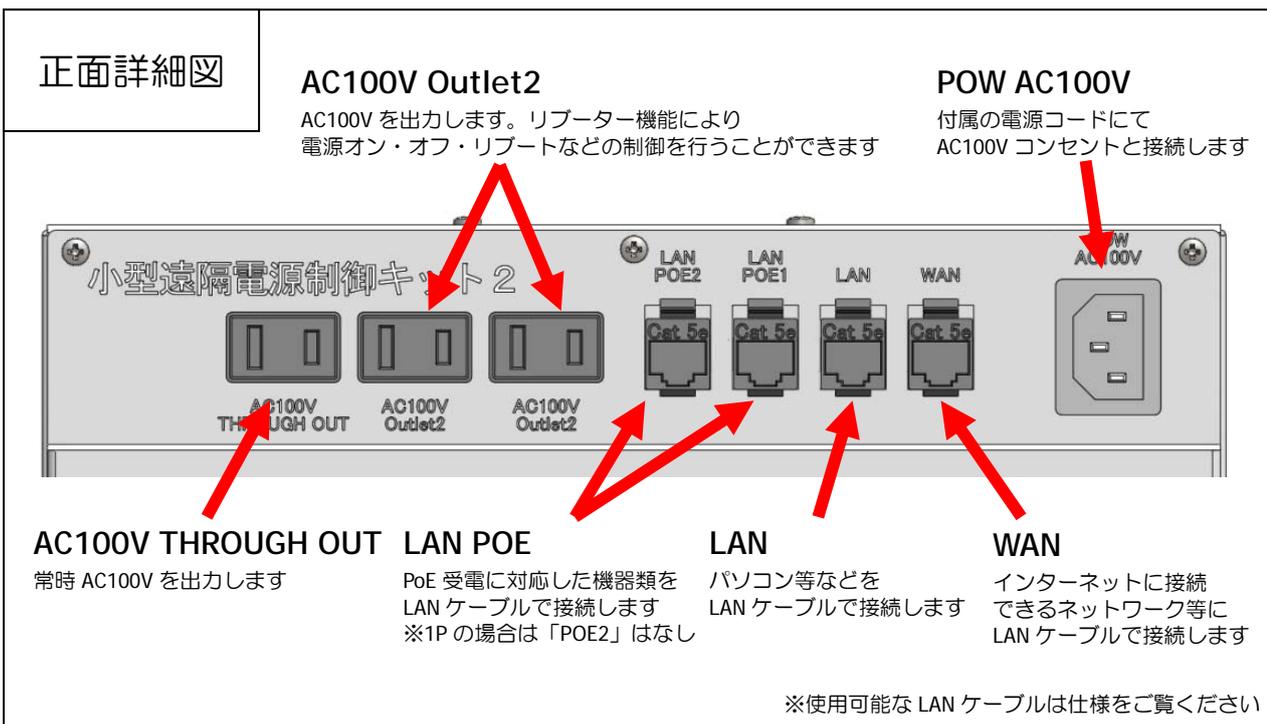
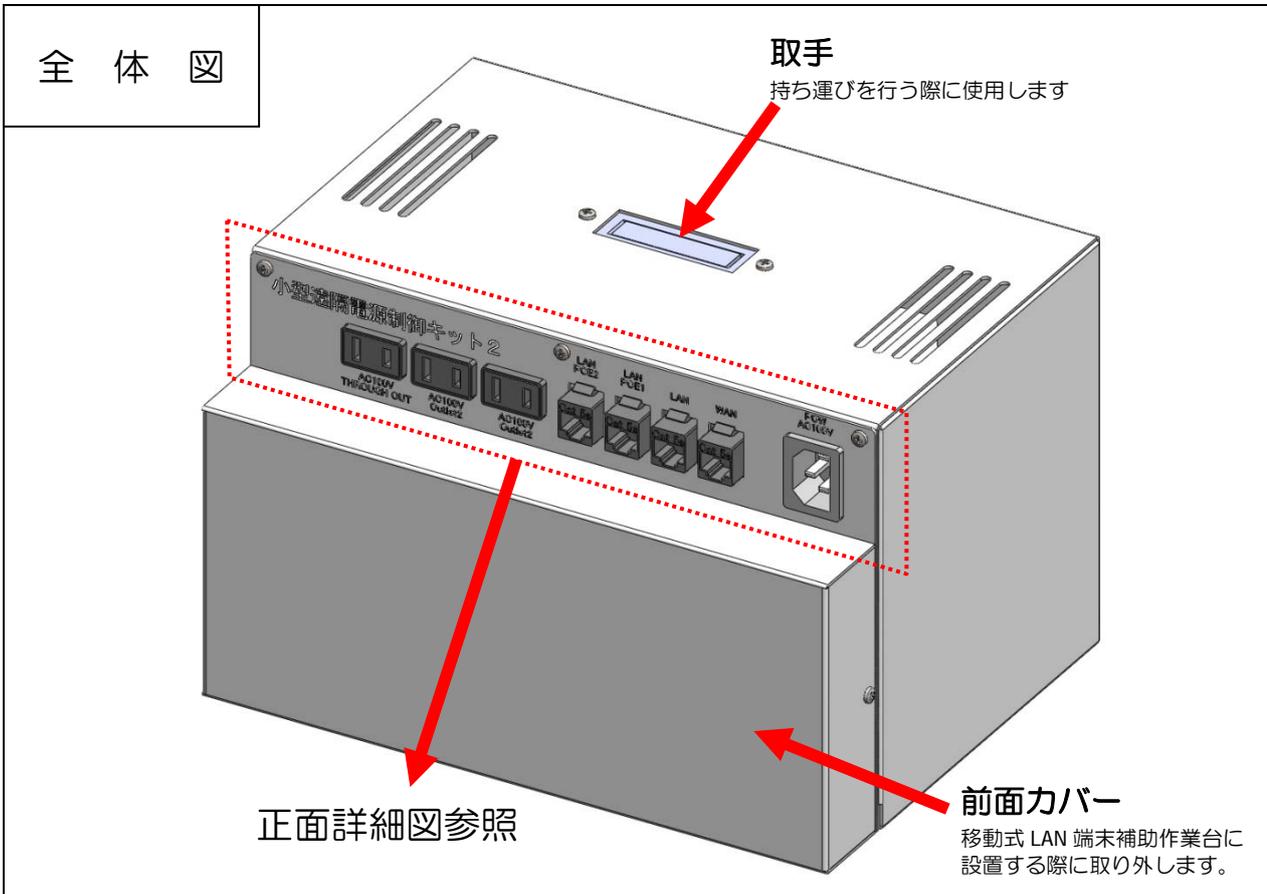


小型遠隔電源制御キット2本体



電源コード（3m）1本

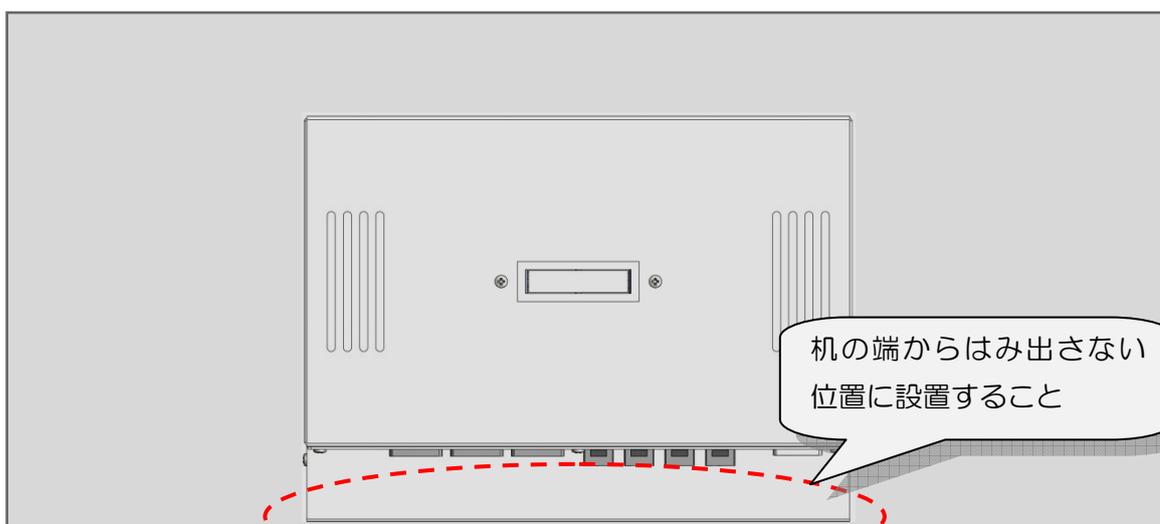
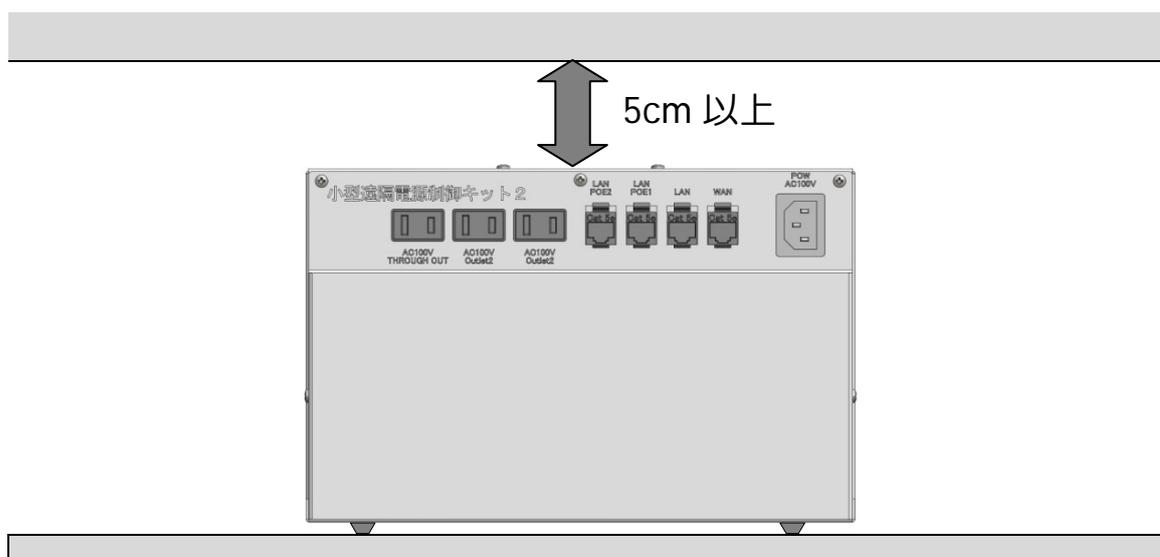
製品外観・各部名称



使用する前に

テーブル等への設置方法

テーブル等に設置する際は、本製品天井部から 5cm 以上離してください。また、テーブル等の端からはみ出さない位置に設置してください。



注意

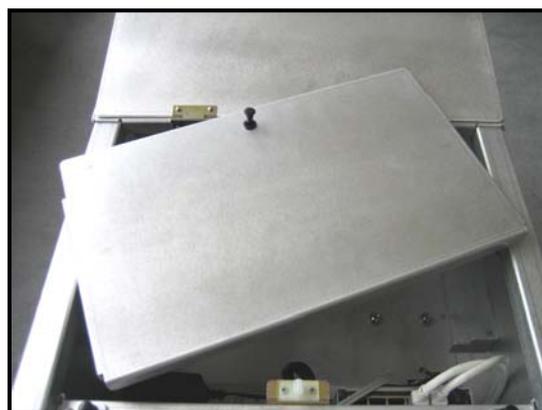
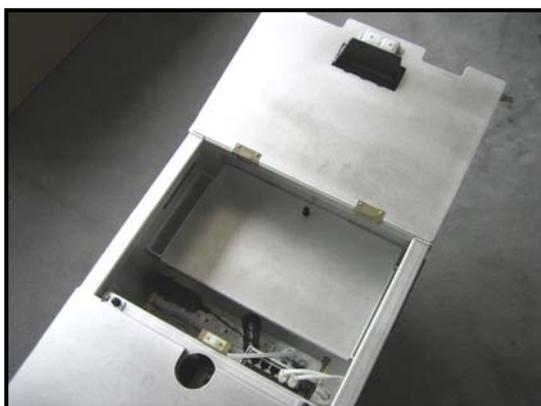
不安定な場所や振動が発生するところには設置しないでください。製品が落下して破損したり、振動により発生する製品内部のスイッチの火花などで引火して火災になる恐れがあります。

使用する前に

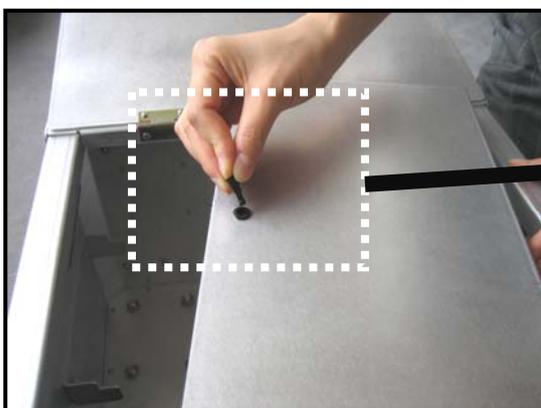
その他の設置方法

■移動式 LAN 端末補助作業台への設置手順

①移動式 LAN 端末補助作業台のふたを開け、内部の中仕切りを取り外します。



②取り外した中仕切りに装着しているプッシュファスナーのピンを取り外します。取り外したピンは使用しません。紛失しないように保管してください。



③中仕切りを移動式 LAN 端末補助作業台の底面に設置します。中仕切りのプッシュファスナーが電源タップ側に来るように設置します。

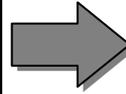


使用する前に

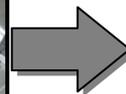
- ④電源タップに接続されている機器の電源プラグを一時的にコンセントから取り外します。



- ⑤本製品の前面カバーが取り付けられているねじを+ドライバーで回し、前面カバーを取り外します。（取り外した前面カバーは使用しません。紛失しないよう保管してください。）



- ⑥本製品を移動式 LAN 端末補助作業台に取り付けます。本製品の正面が移動式 LAN 端末補助作業台の電源タップ側に向くように装着します。装着する際は、下図のように斜めするとスムーズに装着できます。



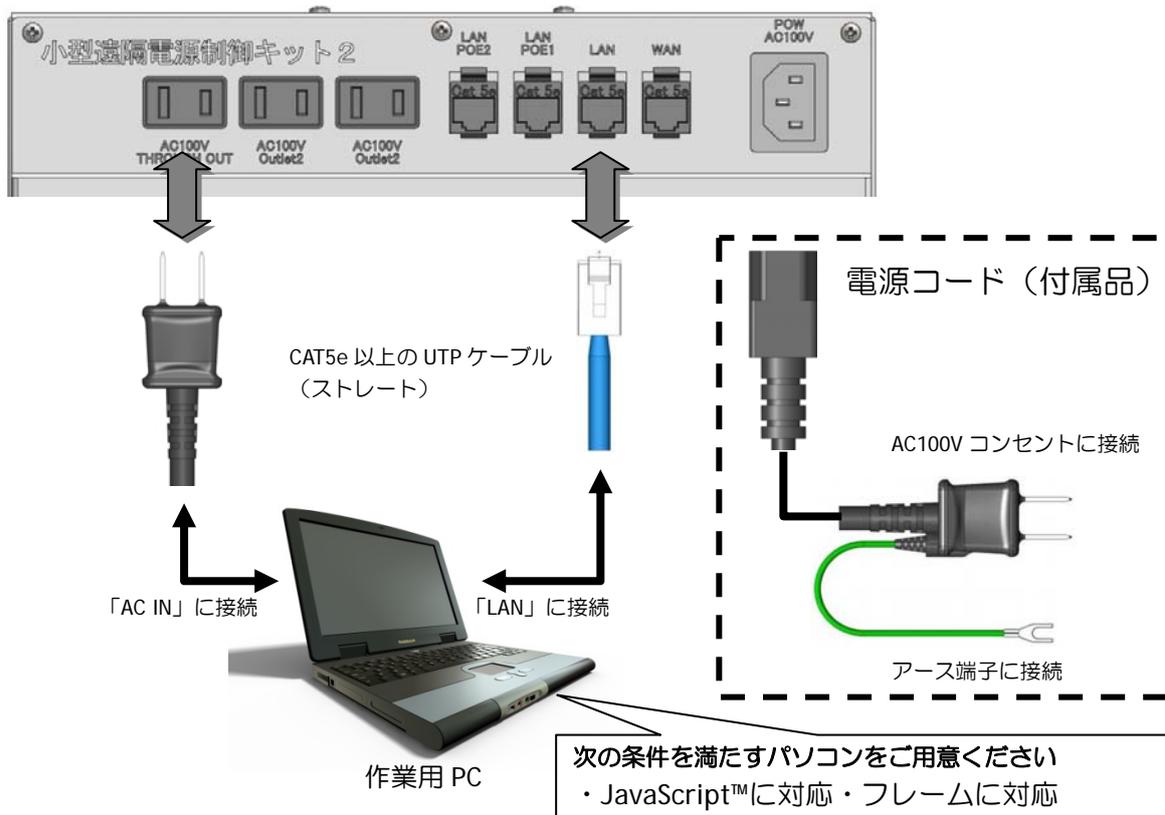
- ⑦一時的に取り外した機器の電源プラグを電源タップのコンセントに接続してください。

初期設定

接続とパソコンの設定について

■接続図

本製品を以下の通り接続してください。



⚠ 注意

- ・「LAN POE1」または「LAN POE2」にはハブやパソコン等を接続しないでください。故障する恐れがあります。
- ・電源コードは付属品をお使いいただいたうえで、電源プラグのアースを必ず接地してください。感電や故障する恐れがあります。

■パソコンのネットワーク設定

お使いのパソコンのネットワーク設定を以下の内容で設定してください。
 (設定方法については次ページをご覧ください。)

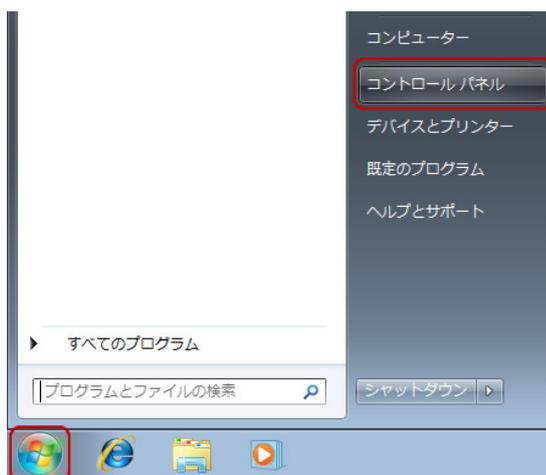
IP アドレス	192.168.0.* (*は 3~254 の任意)
サブネットマスク	255.255.255.0

※ゲートウェイアドレスは設定する必要はありません

初期設定

Windows7 のネットワーク設定例

- ① デスクトップ左下にある [スタート] アイコンをクリックし、その中の [コントロールパネル] をクリックします。



- ② [コントロールパネル] 画面が表示されたら、[ネットワークとインターネット] の中の [ネットワークの状態とタスクの表示] をクリックします。
 ※アイコン表示の場合は、[ネットワークと共有センター] をクリックします。

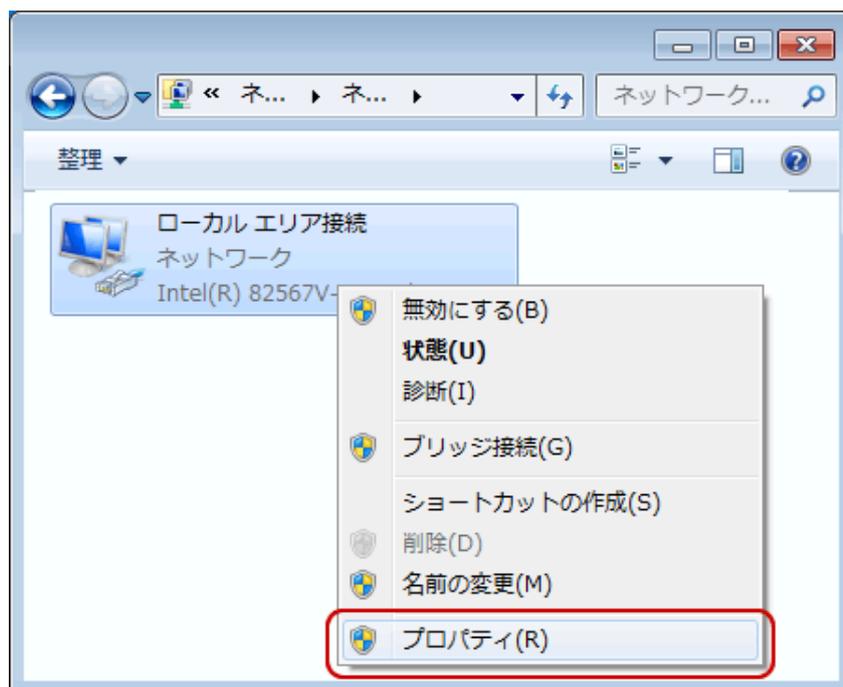


初期設定

③左側のメニューの「アダプターの設定と変更」をクリックします。

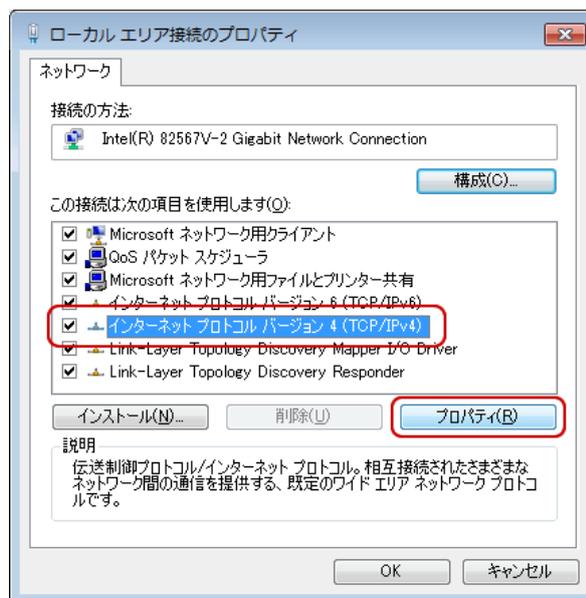


④「ローカルエリア接続」アイコンを右クリックし、表示されたメニューの「プロパティ」をクリックします。

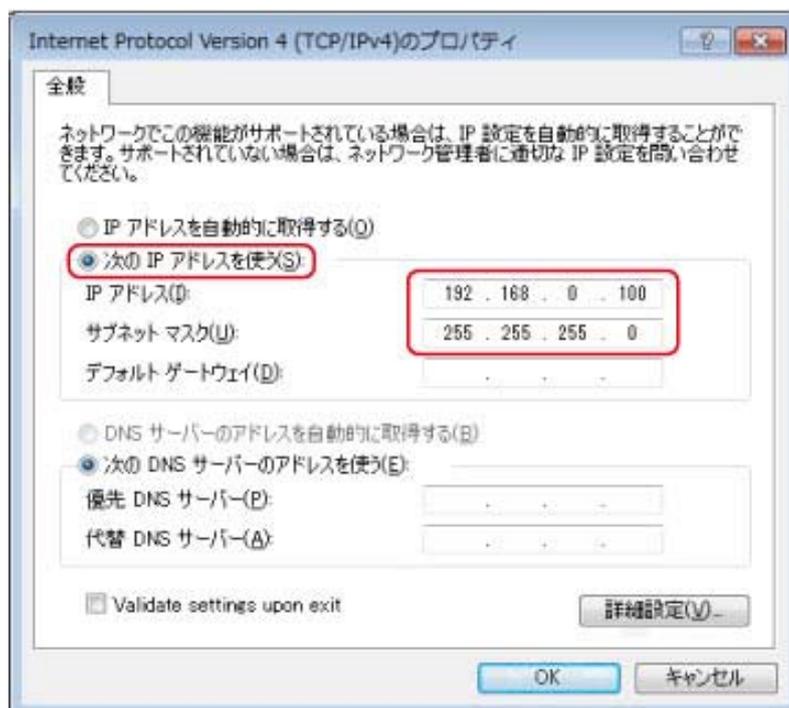


初期設定

- ⑤ [ローカルエリア接続のプロパティ] 画面が表示されます。
[インターネット プロトコルバージョン 4 (TCP/IPv4)] を選択し、[プロパティ] をクリックします。



- ⑥ [インターネット プロトコルバージョン 4 (TCP/IPv4)] 画面が表示されます。
[次の IP アドレスを使う] をクリックし、[IP アドレス] と [サブネットマスク] に入力します。
入力が終わりましたら、全てのプロパティウィンドウの [OK] を全てクリックしてください。



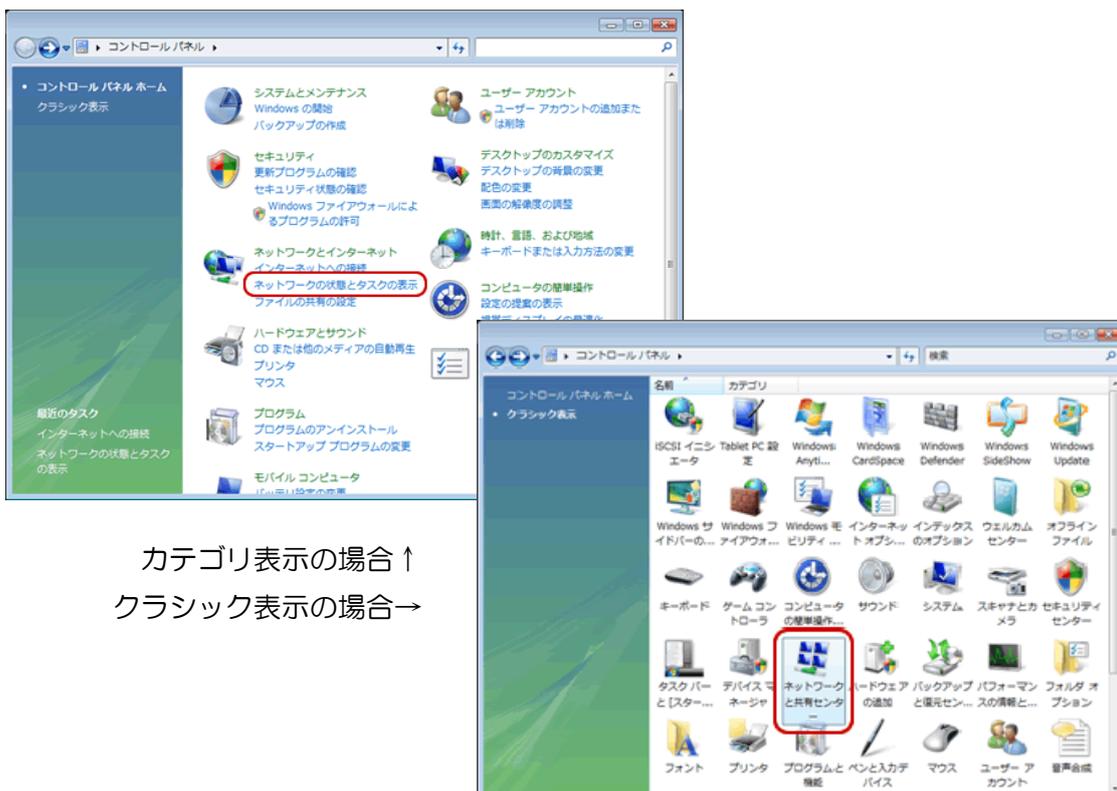
初期設定

Windows Vista のネットワーク設定例

- ① デスクトップ左下にある [スタート] アイコンをクリックし、その中の [コントロールパネル] をクリックします。



- ② [コントロールパネル] 画面が表示されたら、[ネットワークとインターネット] の中の [ネットワークの状態とタスクの表示] をクリックします。
 ※クラシック表示の場合は、[ネットワークと共有センター] をクリックします。



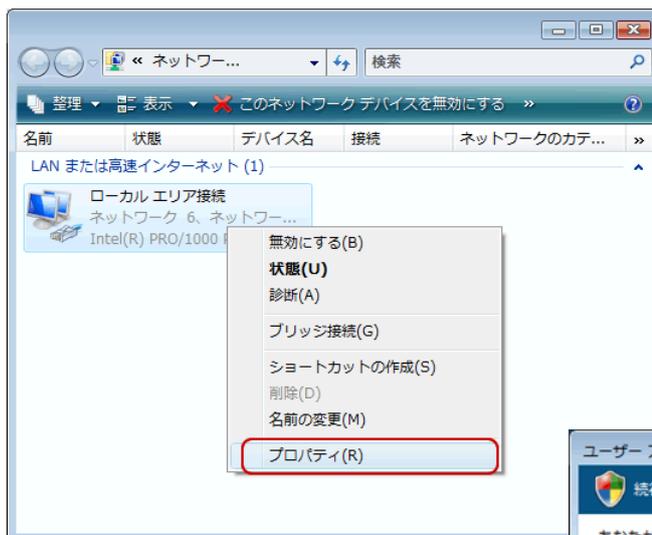
初期設定

③左側のメニューの「アダプターの設定と変更」をクリックします。



④「ローカルエリア接続」アイコンを右クリックし、表示されたメニューの「プロパティ」をクリックします。

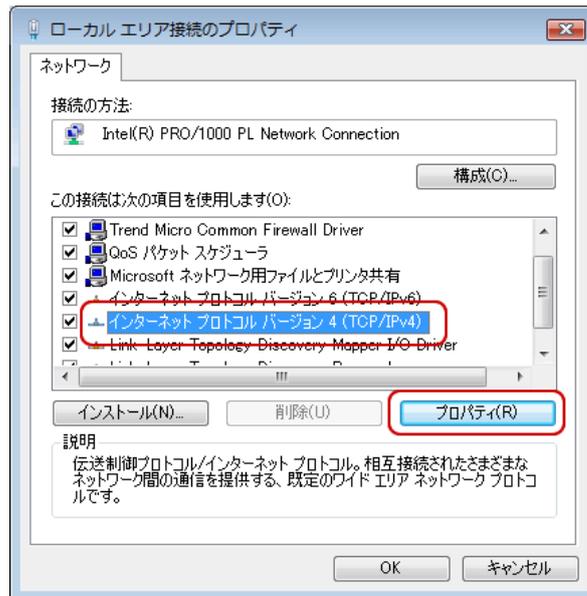
「ユーザーアカウント制御」画面が表示された場合、「続行」をクリックしてください。



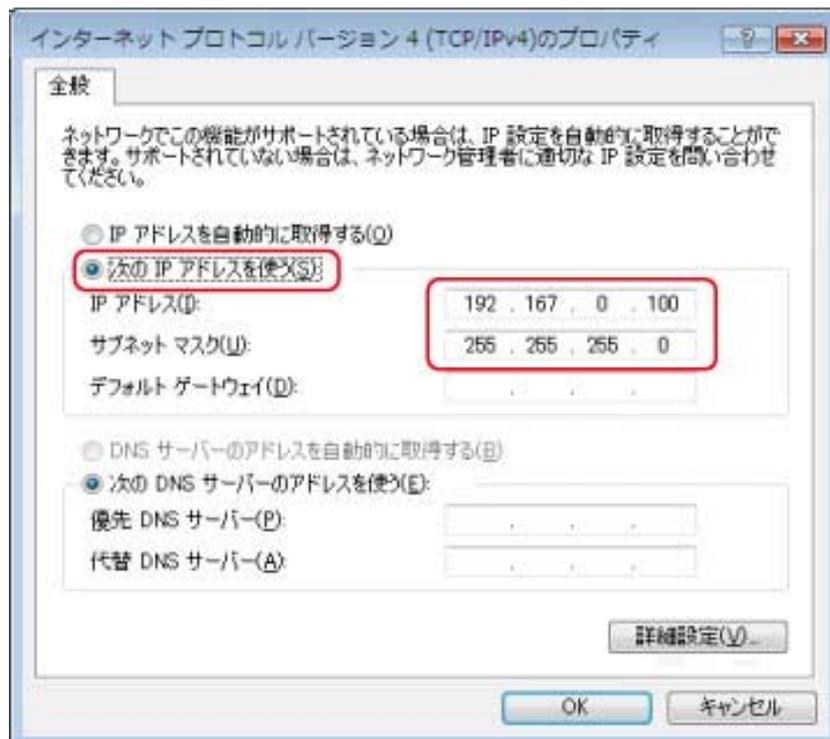
「ユーザーアカウント制御」画面→
※お使いのパソコンの設定により
表示されない場合もあります。

初期設定

- ⑤ [ローカルエリア接続のプロパティ] 画面が表示されます。
 [インターネット プロトコルバージョン 4 (TCP/IPv4)] を選択し、[プロパティ] をクリックします。



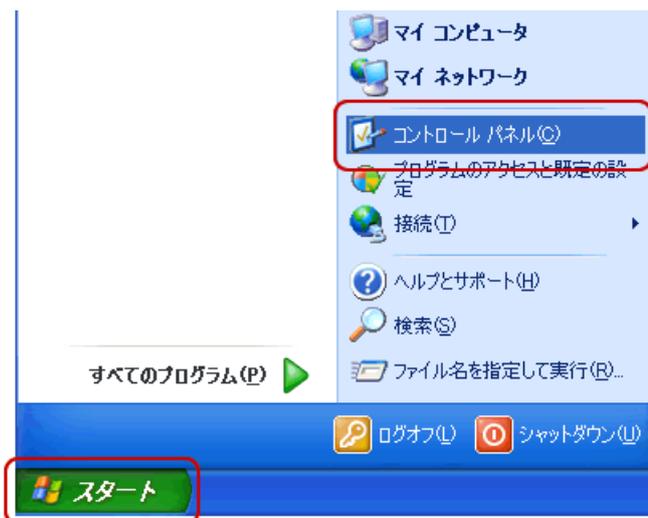
- ⑥ [インターネット プロトコルバージョン 4 (TCP/IPv4)] 画面が表示されます。
 [次の IP アドレスを使う] をクリックし、[IP アドレス] と [サブネットマスク] に入力します。
 入力が終わりましたら、全てのプロパティウィンドウの [OK] を全てクリックしてください。



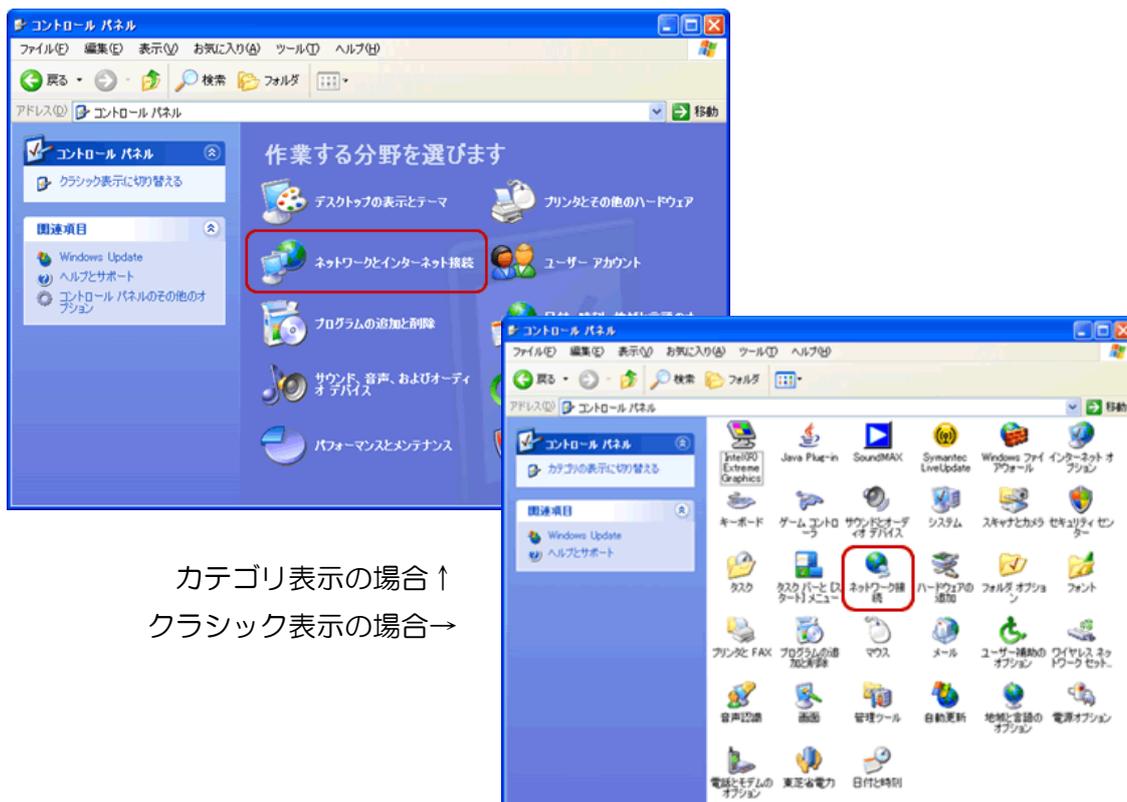
初期設定

Windows XP のネットワーク設定例

- ① デスクトップ左下にある [スタート] をクリックし、その中の [コントロールパネル] をクリックします。



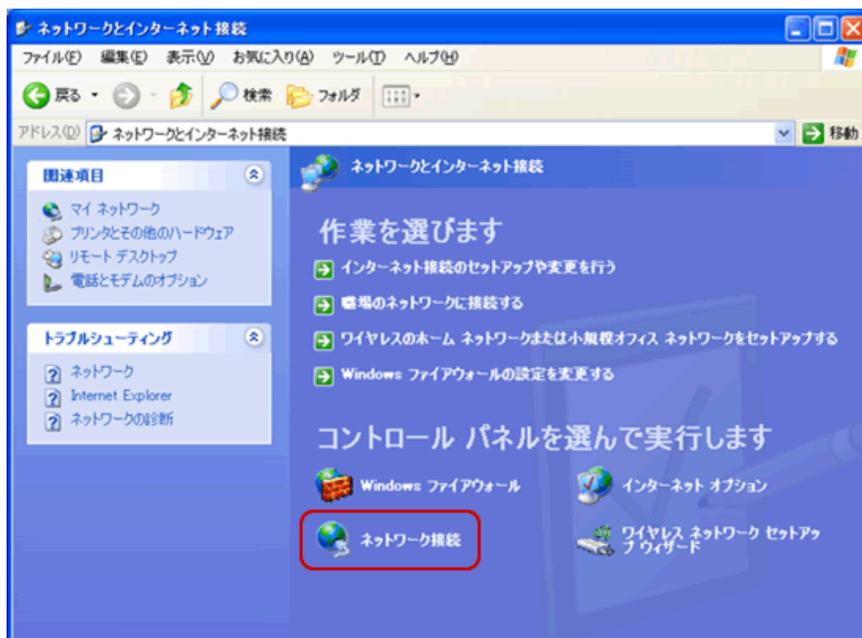
- ② [コントロールパネル] 画面が表示されたら、
[ネットワークとインターネット接続] をクリックします。
※クラシック表示の場合は、[ネットワーク接続] をクリックして④へ進みます。



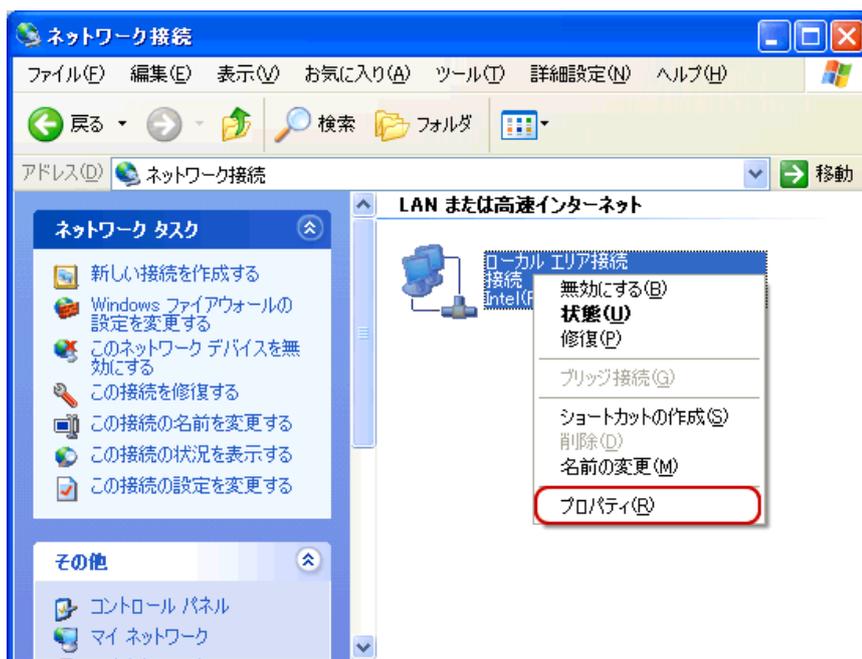
カテゴリ表示の場合 ↑
クラシック表示の場合 →

初期設定

- ③ [ネットワークとインターネット接続] 画面が表示されます。[ネットワーク接続] をクリックします。

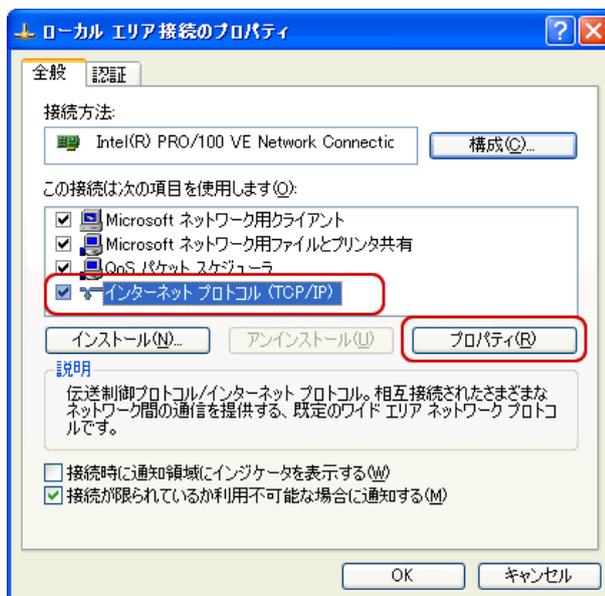


- ④ [ネットワーク接続] 画面が表示されます。[ローカルエリア接続] アイコンを右クリックし、表示されたメニューの [プロパティ] をクリックします。

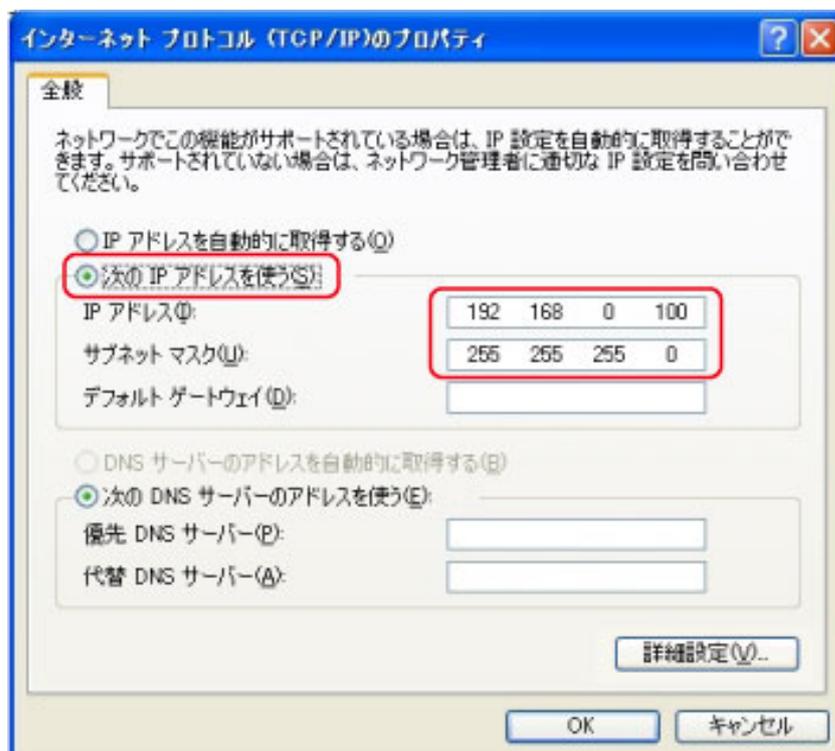


初期設定

- ⑤ [ローカルエリア接続のプロパティ] 画面が表示されます。
[インターネットプロトコル (TCP/IP)] を選択し、[プロパティ] をクリックします。



- ⑥ [インターネットプロトコル (TCP/IP)] 画面が表示されます。
[次の IP アドレスを使う] をクリックし、[IP アドレス] と [サブネットマスク] に入力します。
入力が終わりましたら、全てのプロパティウィンドウの [OK] を全てクリックしてください。



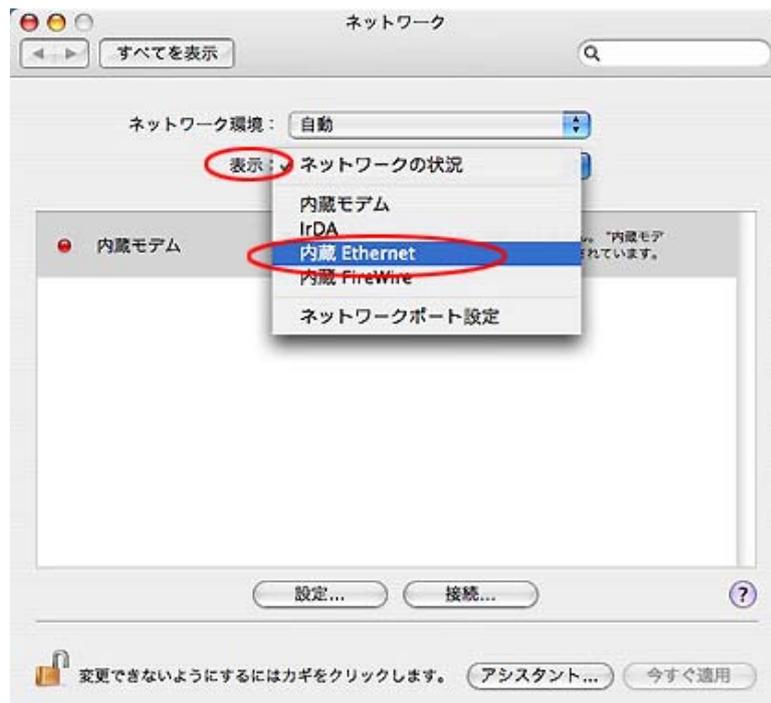
初期設定

MacOS X のネットワーク設定例

- ① [アップルメニュー] をクリックし、その中の [ネットワーク環境] の中の [ネットワーク環境設定] をクリックします。

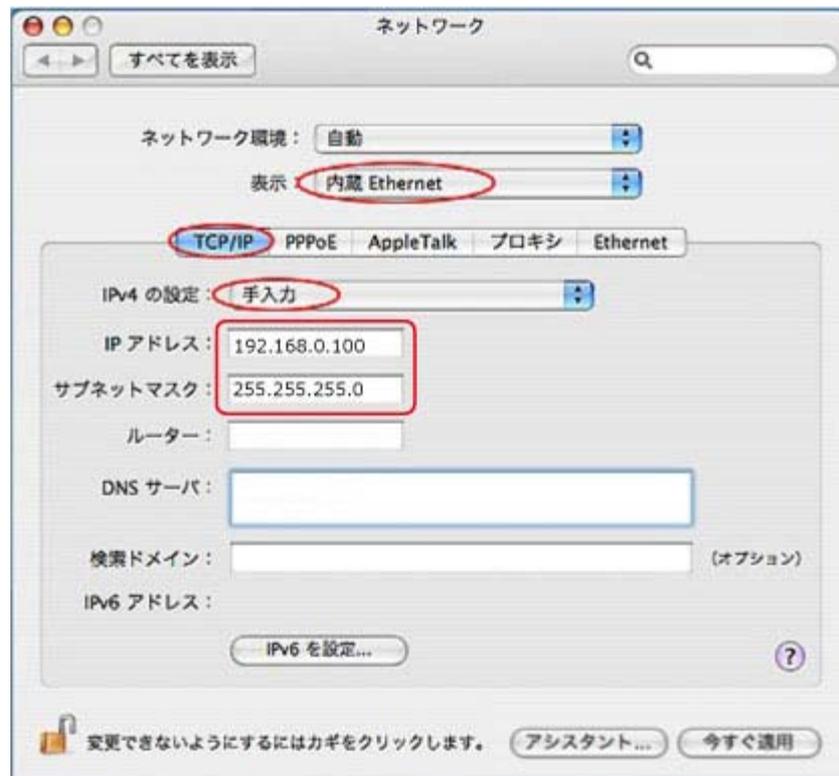


- ② [ネットワーク] 画面が表示されます。[ネットワーク環境] が [自動] になっていることを確認し、[表示] をクリックし、その中の [内蔵 Ethernet] をクリックして選択します。



初期設定

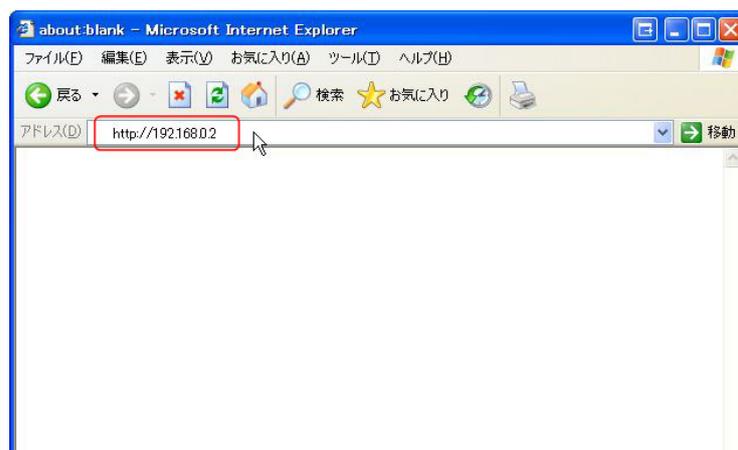
- ③画面が自動的に切り替わります。[TCP/IP] タブをクリックし、[IPv4 の設定] の中から [手入力] を選択します。そのあと、[IP アドレス] と [サブネットマスク] に入力します。入力が終わりましたら、[今すぐ適用] をクリックします。



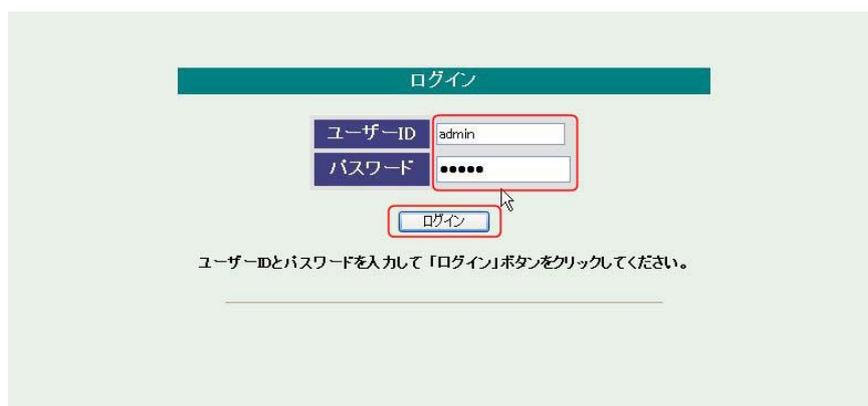
初期設定

リブーターのネットワーク設定(固定 IP で使用する場合)

- ①本製品に接続したパソコンでインターネットブラウザを起動し、アドレスバーに「<http://192.168.0.2>」と入力しキーボードの [Enter] を押します。



- ②リブーターのログイン画面が表示されます。下記の管理者の初期ユーザーID とパスワードを [ユーザーID] と [パスワード] にそれぞれ入力して [ログイン] をクリックします。

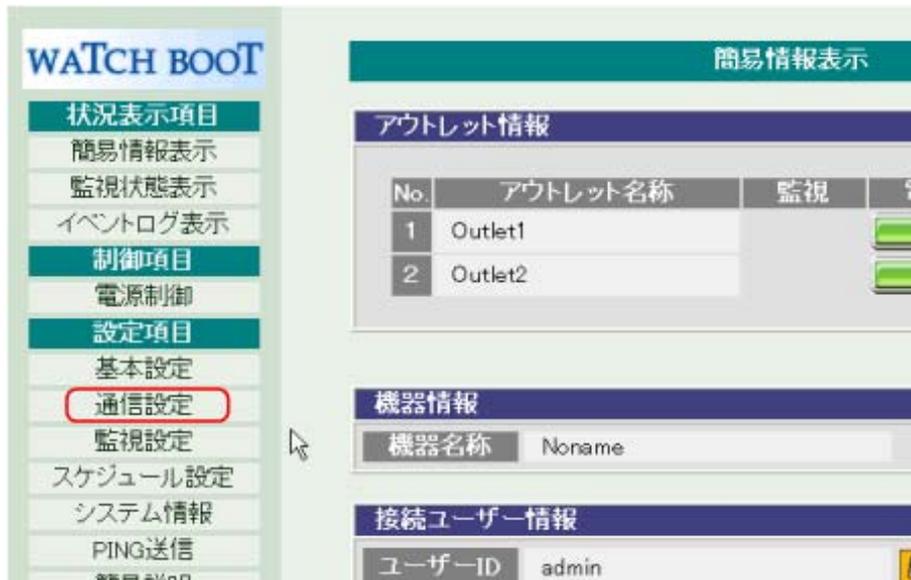


管理者の初期ユーザーID とパスワード

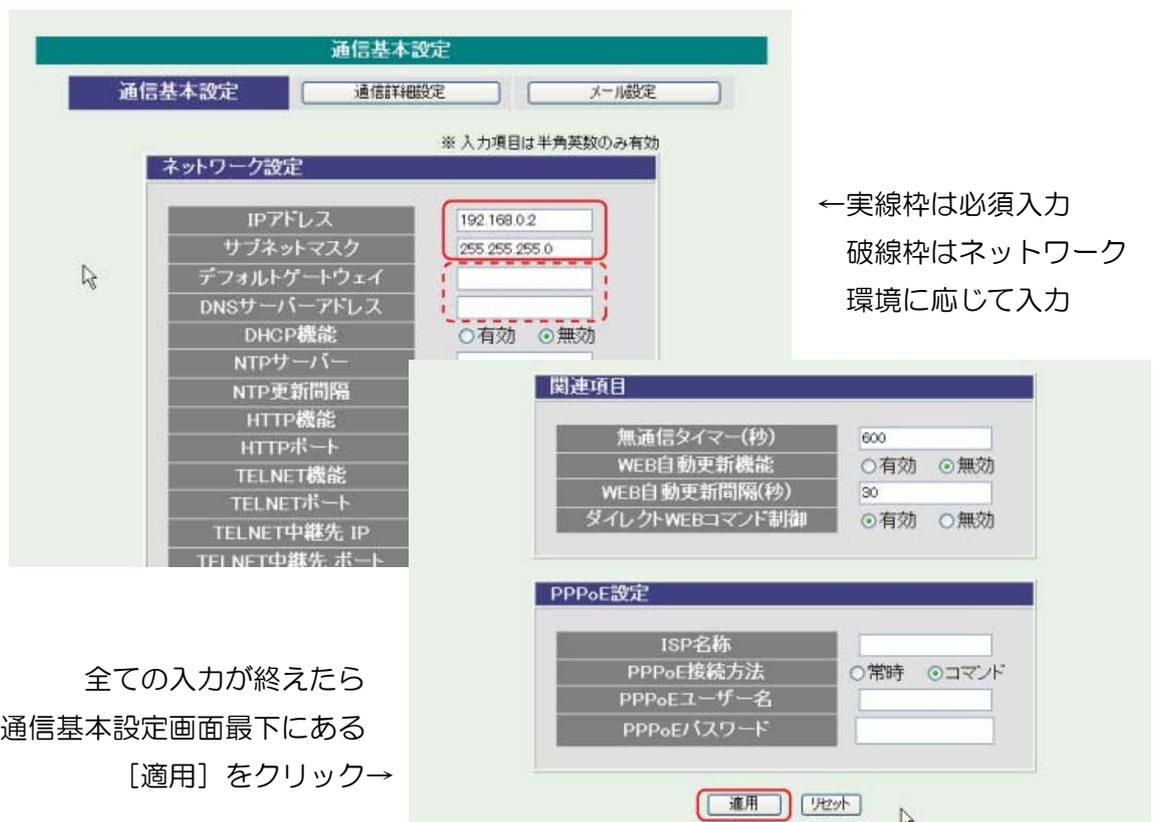
ユーザーID	admin (半角)
パスワード	magic (半角)

初期設定

- ③ [簡易情報表示] 画面が表示されます。左側のメニューの [通信設定] をクリックします。

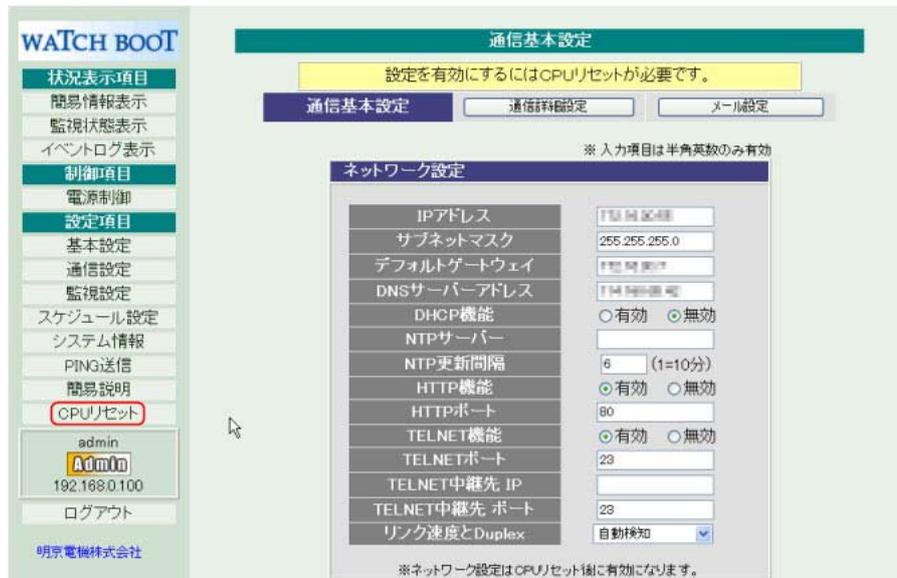


- ④ [通信基本設定] 画面が表示されます。使用するネットワーク環境に合わせて、[IP アドレス] や [サブネットマスク] などを入力します。全ての入力が終わりましたら、画面最下の [適用] をクリックします。



初期設定

- ⑤ [通信基本設定] 画面に戻りメッセージが表示されます。設定を反映させる場合は、左側のメニューの [CPU リセット] をクリックします。



- ⑥ [CPU リセット] 画面が表示されます。[CPU リセット] をクリックします。

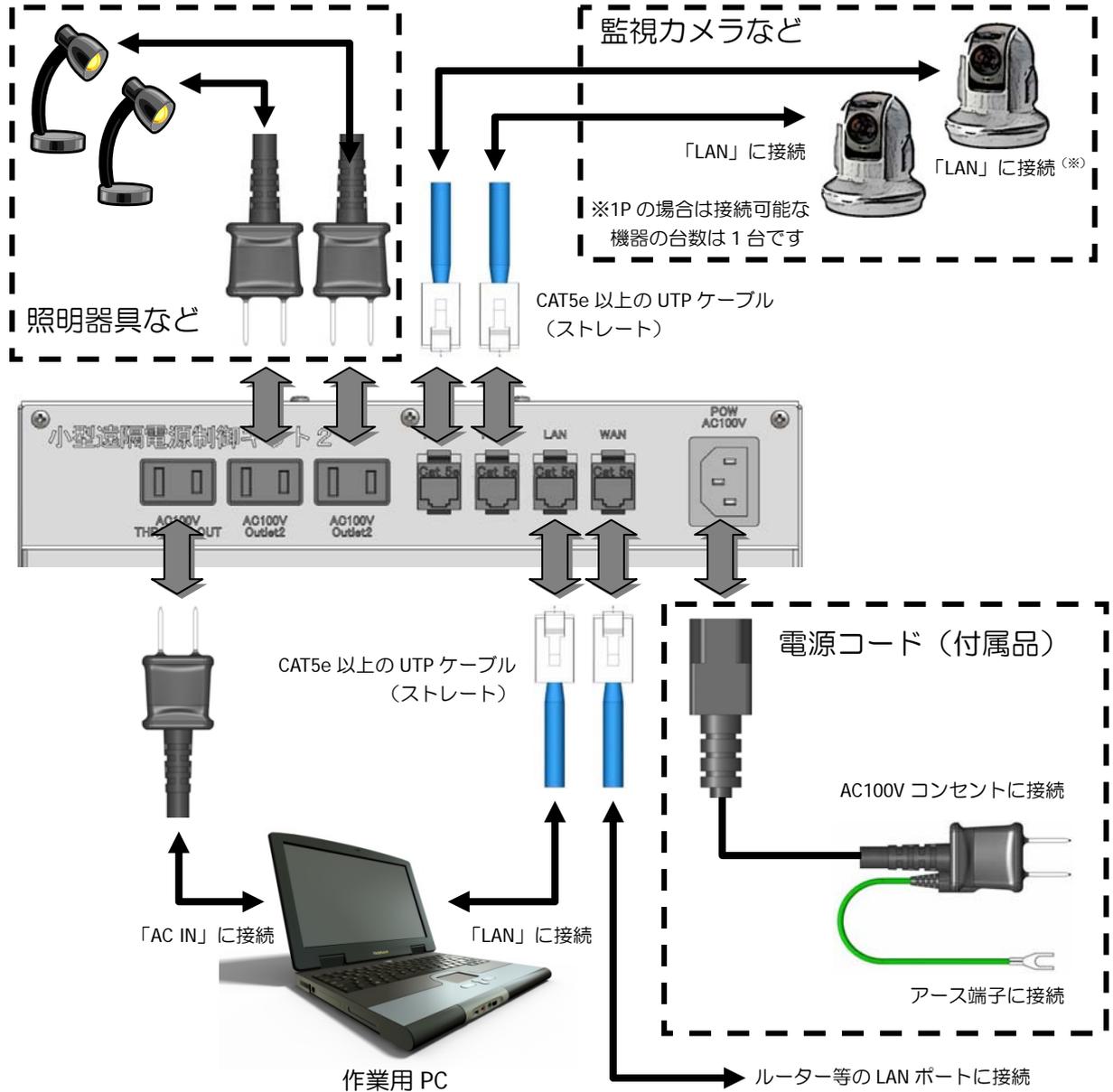


※その他の設定方法については下記メーカーサイトより取扱説明書をダウンロードして、取扱説明書に従って設定を行ってください。

明京電機株式会社 (http://www.meikyo.co.jp)
製品名：WATCH BOOT nino 型番：RPC-M2C
<http://www.meikyo.co.jp/support/index.html#manual> (ダウンロードサイト)
http://www.meikyo.co.jp/pdf/manual/u_rm2c11.pdf (取扱説明書 PDF ファイル)

使用方法

各ケーブル接続例



警告

・ AC100V Outlet2 に消費電流が合計で 9A 超える機器を接続しないでください。火災になったり、故障する恐れがあります。



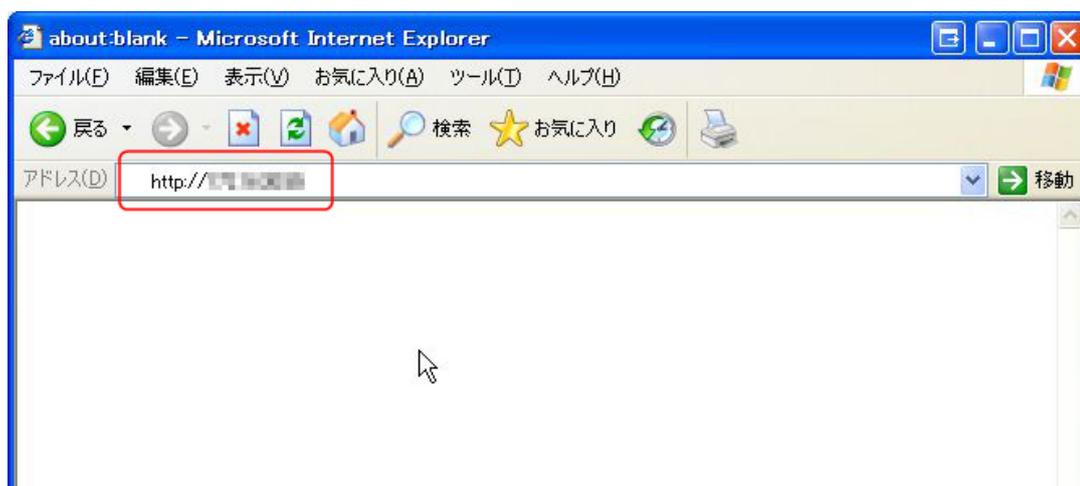
注意

・ 「LAN POE1」または「LAN POE2」にはハブやパソコン等を接続しないでください。故障する恐れがあります。
 ・ 電源コードは付属品をお使いいただいたうえで、電源プラグのアースを必ず接地してください。感電や故障する恐れがあります。

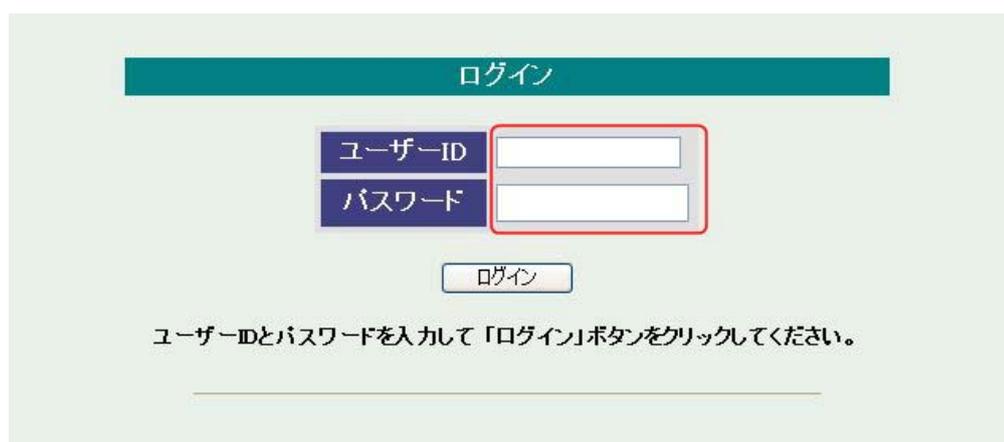
使用方法

電源のオン・オフ・リブート

- ① 本製品に接続したパソコンでインターネットブラウザを起動し、アドレスバーに「<http://> [初期設定で設定した IP アドレス]」と入力しキーボードの [Enter] を押します。



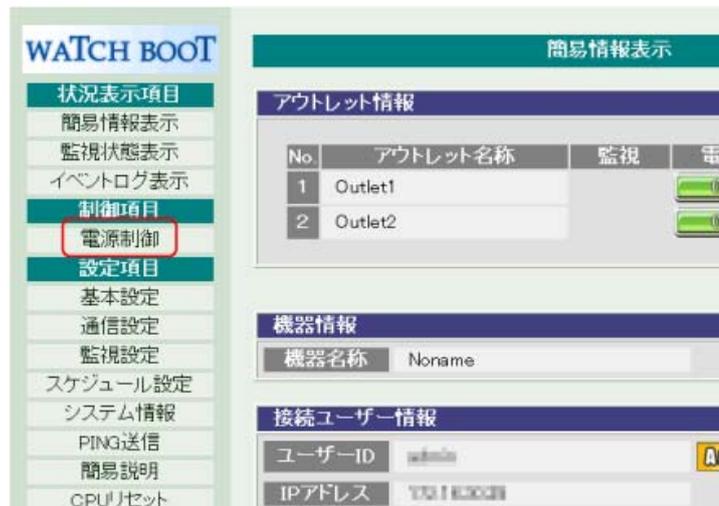
- ② リブーターのログイン画面が表示されます。[ユーザーID] と [パスワード] をキーボードから入力して [ログイン] をクリックします。



- ・電源の制御の権限 (Control もしくは Admin) が与えられているユーザーでログインしてください。
- ・ユーザーアカウントについてはと P26 で指定している取扱説明書をご覧ください。

使用方法

- ③ [簡易情報表示] 画面が表示されます。左側のメニューの [電源制御] をクリックします。



- ④ [電源制御] 画面が表示されます。電源を入れる場合は [電源 ON] をクリックします。メッセージが表示されるので、[OK] をクリックすると電源が入ります。電源を切る場合やリブートする場合は [電源 OFF] や [リブート] をクリックして、電源を入れる場合と同様に操作します。



各アウトレットの機能

No.	アウトレット名称 (デフォルト)	機能
1	Outlet1	LAN POE1 / LAN POE2*の電源制御
2	Outlet2	AC100V Outlet2 の電源制御

※1Pの場合は「LAN POE2」はありません

仕様

項 目		規 格	
		1P	2P
外形寸法		幅 270mm×高さ 185mm×奥行き 205mm（突起部除く）	
質量		約 4.0kg	約 4.7kg
電源		AC100V 50Hz/60Hz	
動作環境		温度 5～40℃ 湿度 20～85%（ただし結露なきこと）	
最大消費電力		45W	80W
WAN	ポート数	1ポート	
	インターフェース	10BASE-T/100BASE-TX	
	適合ケーブル	10BASE-T：UTP カテゴリー3 以上 100BASE-TX：UTP カテゴリ 5 以上	
	コネクタ形状	RJ-45 型 8 極コネクタ	
LAN	ポート数	1ポート	
	インターフェース	10BASE-T/100BASE-TX	
	適合ケーブル	10BASE-T：UTP カテゴリー3 以上 100BASE-TX：UTP カテゴリ 5 以上	
	コネクタ形状	RJ-45 型 8 極コネクタ	
	伝送距離	最大 100m	
LAN (POE)	ポート数	1ポート	2ポート
	適合ケーブル	10BASE-T：UTP カテゴリー3 以上 100BASE-TX：UTP カテゴリ 5 以上	
	コネクタ形状	RJ-45 型 8 極コネクタ	
	準拠規格	IEEE802.3af Draft3.0（高出力 PoE）、IEEE802.3af（PoE）	
	伝送距離	最大 100m	
	給電方式	Type B（予備対 4-5、7-8）	
	給電電圧・電流	DC50V、各ポート 720mA	
	給電電力	各ポート 30W	
AC100V Outlet2	アウトレット数	2 個	
	機能	個別の電源制御（ON/OFF/REBOOT）	
	出力電圧	AC100V 50Hz/60Hz	
	最大制御出力	100V AC 9A（900W）	
AC100V THROUGH-OUT	アウトレット数	1 個	
	出力電圧	AC100V 50Hz/60Hz	
付属品		電源コード×1本、取扱説明書×1部	

アフターサービス

・故障修理

故障修理はメーカーへお送りいただき修理後ご返送することを原則と致します。その場合、保証規定以外のご使用による故障、または保証期間が過ぎた場合は有償とさせていただきます。

お送りいただく際は、お買い上げいただいた梱包状態、または同等以上の状態でお送りいただきますようお願い致します。

輸送中の事故やトラブルに関しては責任を負いかねます。ご了承ください。

・お問い合わせ先

取り扱い方法・設置方法について分からない時や、トラブルが起きた時は本書をご覧ください。本書をご覧になっても分からない場合や、トラブルが解決しない場合は、下記の弊社営業担当へお問い合わせください。

お問い合わせは弊社ホームページからも受け付けておりますので、ご利用ください。

郵便・電話・FAX でのお問い合わせ

〒108-0074 東京都港区高輪 3-8-13
東京通信機工業株式会社 開発・販売推進部
TEL：03-3447-2421 FAX：03-3447-0426
受付時間：月曜日～金曜日 9:00～17:00
(土・日・祝日・弊社休業日を除く)

ホームページ・メールでのお問い合わせ

弊社ホームページ URL：<http://www.totsuki.co.jp/>
メールアドレス：sales@totsuki.co.jp
(営業時間外のお問い合わせについては翌営業日以降の対応となります。)

小型遠隔電源制御キット2

取扱説明書 (CM111-0101)

初版 2012年1月発行

東京通信機工業株式会社
